

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	副代表
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和7年1月(着任1年4ヶ月)
主な活動	・ハイカツthink ・コワーキング3社定例 ・茶とまる運営mtg ・協力隊連携

・ハイカツthink

鹿児島県内で廃校×宿泊という軸で施設運営を行なっている4校(ユクサおおすみ海の学校、たからべ森の学校、きららの楽校、リバーバンク森の学校)が集まり、施設管理という視点で廃校活用の現状について話し合いをおこなった。

さつま町を中心に、鹿児島市内など県内各地から30名を超える参加者が集まり、活動紹介だけでなく、管理体制、今後の方向性、廃校を活用するとは、という点で議論が進んだ。
今後も各校を回りながら活用について考えていく。



・コワーキング3社定例

年に4回行なっている南九州市のコワーキングスペースを運営している3社が集まり、実績報告と情報共有を行なった。アドベンチャーパーク森のかわなべの体験も行なった。

コワーキングスペースや各施設に集まるお客様に対して、南九州市の魅力伝えることが多いため、アクティビティの面でこれから進めていきたいと思う。



地域おこし協力隊活動報告書

・茶とまる運営mtg

今年も5月23日から25日にart&craftのイベント「茶とまる」の実行委員が立ち上がり、今年の内容について検討が始まった。5月の開催に向けて、昨年からのブラッシュアップする部分や出店予定の作家の皆様とのやりとりが始まった。



・協力隊連携

協力隊の横繋がりも続いており、指宿や枕崎といった隣接する地域での案内の方法や活動内容の発表、悩みや解決方法などを話し合う機会となっている。

南薩、さらには北薩が連携していくことで鹿児島全体が横串が刺さった状況を作り出せるのではないかと考えている。

